

仲道郁代がベートーヴェンの音楽と生涯に挑む注目のシリーズ最終回!!
充実の演奏と濃密なトークでベートーヴェンとルターの革新に迫ります。

仲道郁代 ベートーヴェンへの道

ベートーヴェン 鍵盤の宇宙

第6回 ベートーヴェンとルター **最終回**

2023.1.28 (土) 15:00開演
(14:15開場)

Hakuju Hall
全席指定:6,000円(税込)

仲道郁代

(ピアノ/トーク)

Ikuyo Nakamichi, piano / talk

浦久俊彦

(ナビゲーター)

Toshihiko Urahisa, navigator

Programme

ベートーヴェン:

ピアノ・ソナタ 第9番 ホ長調 op.14-1

ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調 op.13 「悲愴」

ピアノ・ソナタ 第14番 嬰ハ短調 op.27-2 「月光」

主催: Hakuju Hall / 株式会社 白寿生科学研究所

企画制作: 浦久俊彦事務所

後援: 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会

(ビティナ)

鍵盤の宇宙

第6回 ベートーヴェンとルター **最終回**

仲道郁代 (ピアノ/トーク) Ikuyo Nakamichi, piano / talk



©Kiyotaka Saito

第51回日本音楽コンクール第1位、ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、エリザベート王妃国際音楽コンクール入賞。これまでに、ピッツバーグ響、バイエルン放送響、フィルハーモニア管、ドイツ・カンマーフィル等、海外オーケストラとも多数共演。CDはソニー・ミュージックレーベルズと専属契約を結び、レコード・アカデミー賞受賞を含む「仲道郁代ベートーヴェン集成~ピアノ・ソナタ&協奏曲全集」「モーツァルト:ピアノ・ソナタ全集」「ドビュッシーの見たもの」等をリリース。著書に「ピアニストはおもしろい」(春秋社)など。2018年よりベートーヴェン没後200周年の2027年に向けて「仲道郁代The Road to 2027プロジェクト」をスタートし、リサイタルシリーズを展開中。一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。令和3年度文化庁長官表彰、ならびに文化庁芸術祭「大賞」を受賞。

公式ホームページ: <http://www.ikuyo-nakamichi.com>

浦久俊彦 (ナビゲーター) Toshihiko Urahisa, navigator



©新津保 建秀

文筆家、文化芸術プロデューサー。バリを拠点に文化芸術プロデューサーとして活躍。帰国後、三井住友海上しらかわホールのエグゼクティブ・ディレクターを経て、現在、浦久俊彦事務所代表。一般財団法人欧州日本芸術財団代表理事、代官山未来音楽塾塾頭、サラマンカホール音楽監督、三島市文化アドバイザーなど、その活動は多岐にわたる。著書に『フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか』、『悪魔と呼ばれたヴァイオリニスト』、『ベートーヴェンと日本人』(以上、新潮社)、『138億年の音楽史』(講談社)などがある。2020年6月に『フランツ・リストはなぜ〜』の韓国語版が韓国で出版された。最新刊は指揮者・山田和樹との共著『オーケストラに未来はあるか』(アルテスパブリッシング)。21年3月、サラマンカホール音楽監督として企画した『ぎふ未来音楽展2020』が、サントリー芸術財団第20回佐治敏三賞を受賞した。

公式ホームページ: <http://www.urahisa.com>



「第6回 ベートーヴェンとルター」 ミニ・コラム

音楽と宗教の世界で、ともに改革者としての名を刻んだベートーヴェンとルター。宗教改革者ルターの登場で西洋のキリスト教世界が、カトリックとプロテスタントに二分されたことはあまりにも有名です。ただ、日本語で「宗教改革」と訳される本来の言葉は「Reformation (リフォーメーション)」。つまり、ルターが目指したのは、聖書の土台を活かし、その上に新たな信仰の形を作り直すことでした。そして、宗教改革者のなかで唯一音楽を敬虔な芸術として愛したルターによって、ドイツ音楽の偉大な基礎が築かれたのです。ベートーヴェンは、そのドイツ音楽を大きく変革させ、新時代へ向けて飛躍させた改革者にほかなりません。ルターとベートーヴェンというふたりの偉人は、革新というひとつの線でつながっているのです。

浦久俊彦 (文筆家・文化芸術プロデューサー)

シリーズ内容

- 第1回 「ベートーヴェンとナポレオン」(テーマ: 革命と音楽)
- 第2回 「ベートーヴェンとヘーゲル」(テーマ: 哲学 弁証法とソナタ形式)
- 第3回 「ベートーヴェンとクリムト」(テーマ: ウィーン世紀末と芸術)
- 第4回 「ベートーヴェンと北斎」(テーマ: 時間表現としての絵画と音楽)
- 第5回 「ベートーヴェンとシェイクスピア」(テーマ: 劇文学と音楽)
- 第6回 「ベートーヴェンとルター」(テーマ: 宗教 プロテスタントとドイツ精神)

チケットお申し込み

Hakuju Hall チケットセンター 03-5478-8700

11:00 ~ 17:00 (火~金 ※祝日・休館日を除く)

オンラインチケット予約 <https://hakujuhall.jp>

- ローソンチケット <https://l-tike.com/>
- イープラス <https://eplus.jp>



先行発売日: 2022年7月16日(土)

一般発売日: 2022年7月23日(土)



電車:
代々木公園駅(千代田線)
出口1より徒歩5分
代々木八幡駅(小田急線)
南口より徒歩5分

バス:
富ヶ谷バス停下車 徒歩1分
(渋谷駅西口バスターミナルより10分)
※渋谷63(中野行)
渋谷64(中野行)
渋谷66(阿佐ヶ谷行)
渋谷69(笹塚循環)

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5
Tel 03-5478-8867

LINE 公式アカウント 《お友だち限定》

先行発売日よりオンラインでご購入いただけるほか、主催公演情報をいち早くお届けいたします。



友だち追加はこちらから!

@hakujuhall

検索



【ご購入時の留意点】

- 新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、公演中止・延期及び発売日が延期となる場合がございます。また、感染防止の観点から、座席配置や販売席数等、状況に応じた対応をとっております。座席指定のご希望に沿えない場合や席移動をお願いする場合がございます。●座席は通常配席となっており、前後左右の間隔は空いておりません。●公演が予定通り開催された場合の払い戻しはいたしかねますので、ご了承ください。●最後列Q列はリクライニング席となります(料金は変わりません)。●出演者・曲目・曲順等の変更に伴うチケットの払い戻しはいたしかねます。●一度ご予約・ご購入いただいたチケットの変更、キャンセルはできません。●未就学児の入場はご遠慮下さい。●車椅子でご来場のお客様はあらかじめHakuju Hallまでご連絡下さい。

【ご来場のお客様へ】

- ご来場の際に、ホームページに掲載のHakuju Hall感染症予防への取り組み(Hakuju モデル)をご一読いただきますようお願い致します。●ホールに駐車場はございません。

HAKUJU

株式会社 白寿生科学研究所は、音楽を通じて
“ゆとりある精神”を実現する場を提供いたします